

情報基盤向けRDM教材 学認LMSでの各種RDM教材 収録の取り組み

国立情報学研究所
古川 雅子

NIIオープンフォーラム 2022
AXIES-RDM部会との合同セッション
「大学での研究データ管理体制構築への道のり」

2022年5月31日

<https://lms.nii.ac.jp>

2021年6月正式運用開始

<利用機関>

横浜国立大学
 東京海洋大学
 CCC-TIES
 大阪大学
 山梨学院大学
 佐世保工業高等専門学校
 成城大学
 福岡教育大学
 東京農工大学
 東北学院大学
 国立情報学研究所
 東北工業大学
 大阪経済大学
 京都産業大学
 弘前大学
 国際基督教大学
 大阪教育大学
 滋賀医科大学
 東京電機大学
 広島大学

大分大学
 大谷大学
 鳥取大学
 滋賀大学
 高知大学
 京都大学
 岡山県立大学
 兵庫県立大学
 お茶の水女子大学
 神戸学院大学
 宮城教育大学
 明治学院大学
 東京学芸大学
 群馬大学
 桐生大学
 鹿児島大学
 札幌市立大学
 青山学院大学
 愛知県立大学
 東京有明医療大学
 創価大学

(41機関：2022年5月現在)



The screenshot shows the GakuNin LMS homepage. At the top, there is a navigation bar with the GakuNin LMS logo and a language selector set to Japanese (日本語 (JA)). Below the navigation bar is a large banner with the text "DATA MANAGEMENT" and "研究者のための研究データマネジメント" (Research Data Management for Researchers). A button labeled "さらに詳しく >" (Learn more >) is positioned below the banner. The main content area is titled "コース一覧" (Course List) and features a grid of course cards. Each card includes a thumbnail image, a title, and a "ReadMore >" button. The courses listed are:

- 倫倫姫の情報セキュリティ教室 (Rinrin's Information Security Classroom)
- Princess Rinrin's information security column
- 伦敦公主的信息安全教室 (London Princess's Information Security Classroom)
- 린린공주의 보안교실 (Rinrin Princess's Security Classroom)
- 研究者のための研究データマネジメント (Research Data Management for Researchers)
- 研究データ管理サービスの設計と実践 (Design and Practice of Research Data Management Services)
- オープンサイエンス時代の研究データ管理 (Research Data Management in the Open Science Era)
- 倫倫姫の情報セキュリティ教室開発室 (Rinrin's Information Security Classroom Development Room)

学認(Shibboleth)認証

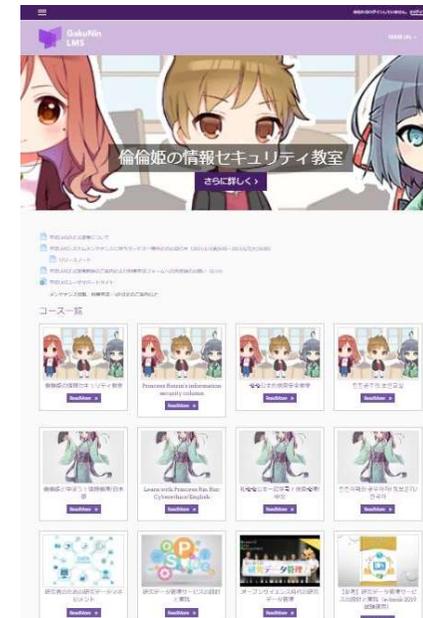
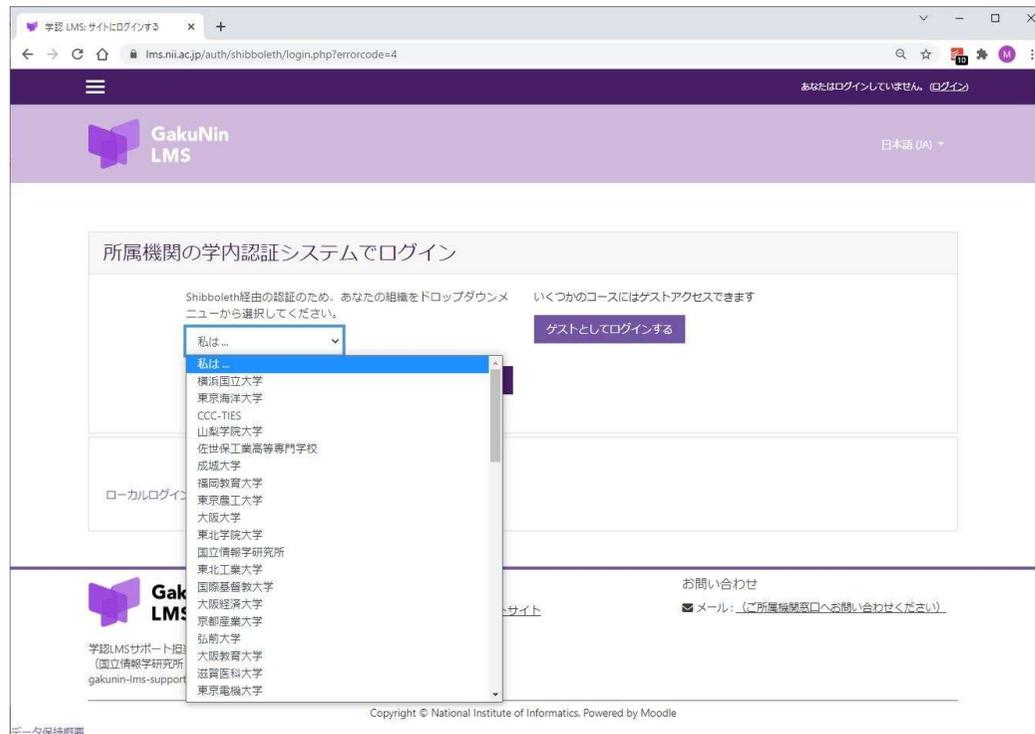
XX大学所属の受講者であることを認証



Shibbolethログイン画面

<https://lms.nii.ac.jp/>

SP



SP



IdPから属性情報送付



xx大学の統一認証画面
でログイン

利用承認機関の場合は機関名を選択

利用申請に関する情報は、学認LMSユーザサポートサイトをご確認ください。
(<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/display/GakuNinLMSUsers>)

IdP設定情報

<lms.nii.ac.jpの属性情報について>

- organizationName (必須)
- eduPersonPrincipalName (必須)
- displayName (選択)
学生の氏名を表示する場合は送 out してください。送 out しない場合は初期名「GakuNin」となります。
- mail (選択)
LMS からメールを受け取らせる場合は送 out してください。送 out しない場合は、学生のプロフィール情報のメール欄は空欄になります。

<cg.gakunin.jpの属性情報について>

- eduPersonPrincipalName (必須)
学認クラウドゲートウェイサービス連携のための情報です。

設定情報の詳細は、学認LMSユーザサポートサイトをご覧ください。
(<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/display/GakuNinLMSUsers>)

学認LMSで受講できるコース

研究データ管理講座 (デジタルバッジ発行)

- 「オープンサイエンス時代の研究データ管理」 (旧教材)
研究データ管理の入門講座としてMOOCで開講した内容を再掲。
- 「研究データ管理サービスの設計と実践」
研究データ管理支援者向け教材。
- 「研究者のための研究データマネジメント」
研究支援者としての目線から、大学や研究機関等に所属する研究者の方に向けて作成された教材。
研究データ管理の場面に応じた12のテーマ。研究者自身が本教材によって必要な知識を得ることを想定。

情報セキュリティ講座

- 「倫倫姫と学ぼう！情報倫理」 (旧教材)
学認連携Moodle時代からの教材。4言語 (日英中韓) 対応。
- 「倫倫姫の情報セキュリティ講座」
倫倫姫+ひかりとつばさを統合し、
最新ポリシーに準拠した新規作成教材 (毎年コンテンツ追加)。
4言語 (日英中韓) 対応。

学認LMSの機関管理者向けオプション機能

1. 情報セキュリティ講座の受講履歴取得機能
2. 研究データ管理講座の受講履歴取得機能
3. 自機関限定コース作成機能 (テスト運用)
4. 機関限定コースの共有機能 (テスト運用)
5. ラーニングアナリティクス機能 (テスト運用)
6. マイクロコンテンツ教材作成機能 (テスト運用)
7. 自機関LMSとのLTI連携 (テスト運用)

1. 情報セキュリティ講座の受講履歴取得機能

2. 研究データ管理講座の受講履歴取得機能

提供中

- 機関管理者と同じ所属のユーザのみを対象として許可
 - 参加者一覧の閲覧
 - 小テストの成績閲覧・ダウンロード

3. 自機関限定コース作成機能

4. 機関限定コースの共有機能

テスト運用中

- NII提供コース
 - 情報セキュリティ講座
 - 研究データ管理講座

● 機関限定コース

- 自機関限定コース

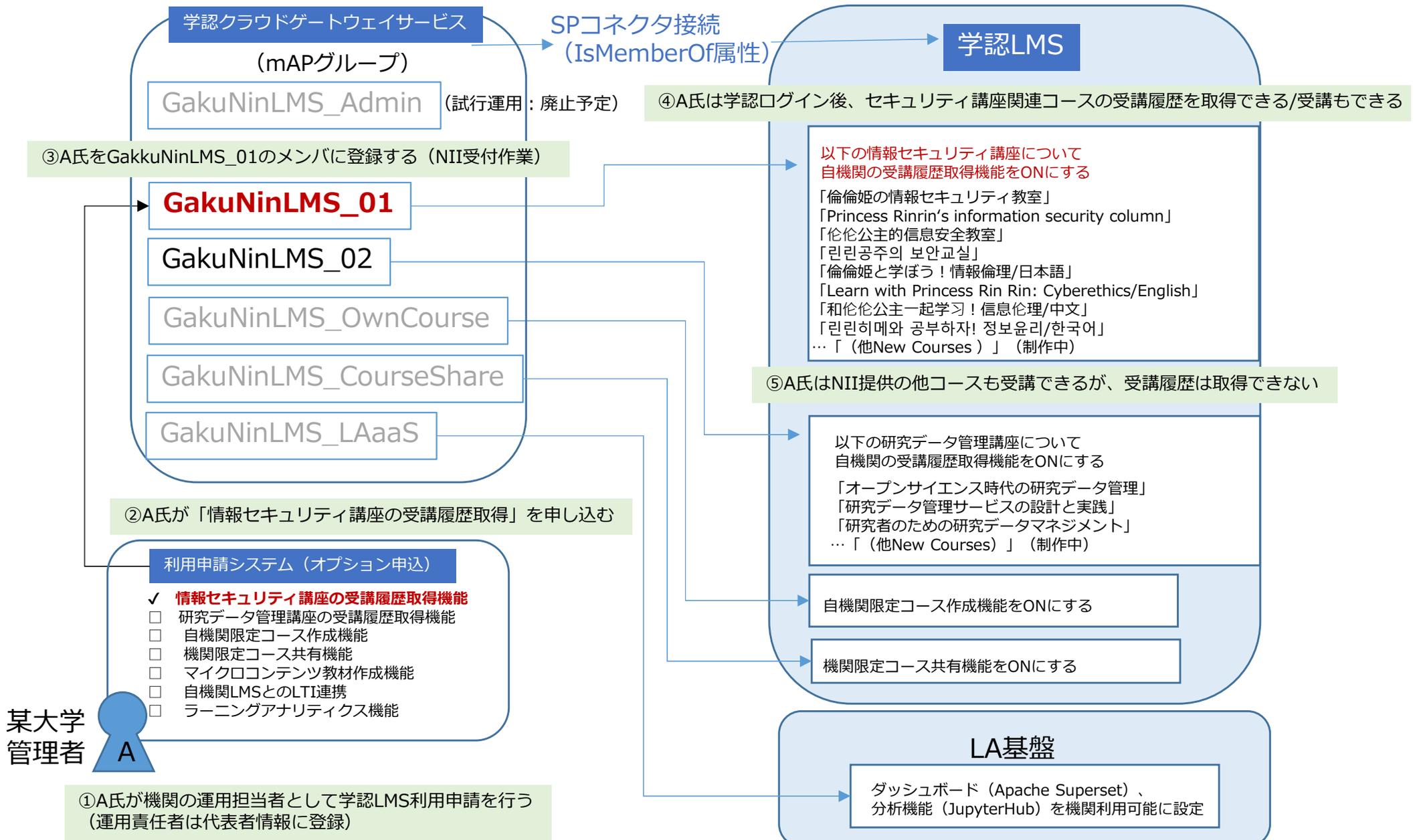
(コースは該当する機関のユーザのみに表示される)

※自機関限定コースを指定した機関に共有可能

(受講者情報は機関ごとにアクセス制御を行う)

オプション機能の基本的なしくみ

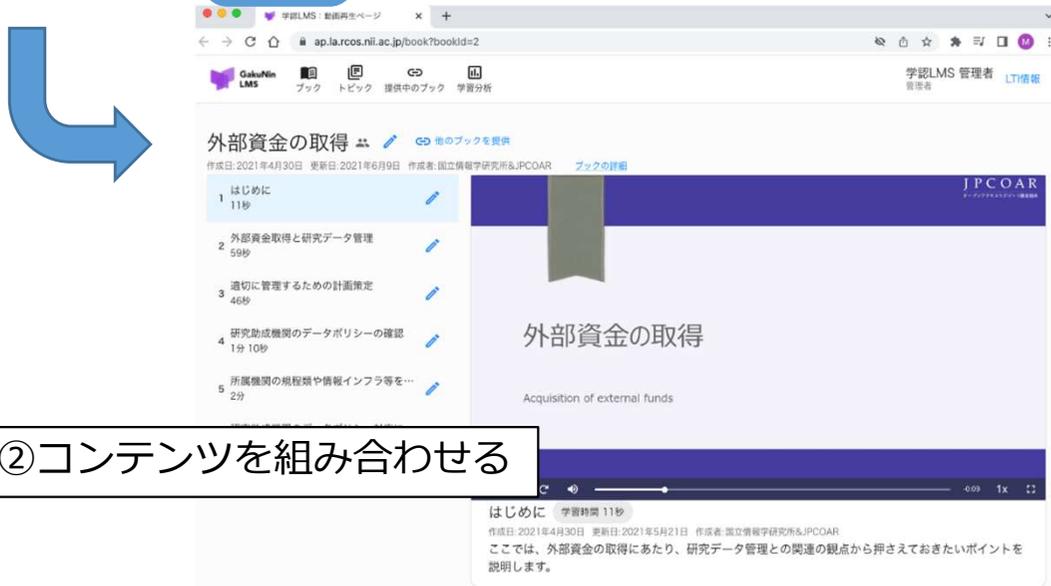
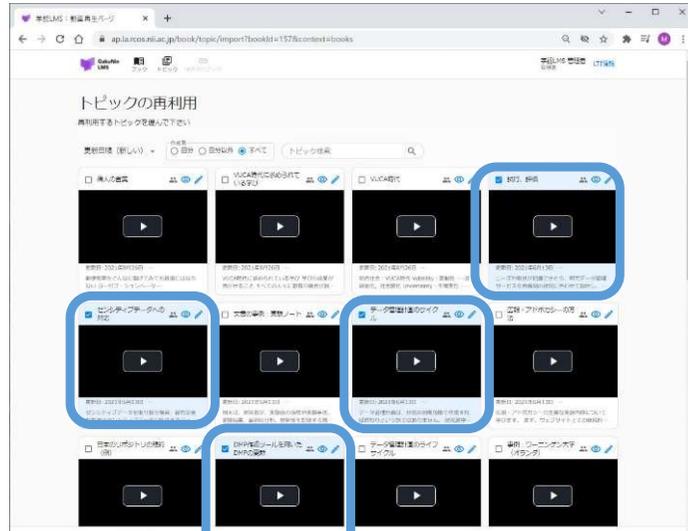
- ・学認クラウドゲートウェイサービスのmAPグループ (+ SPコネクタ) でユーザの権限管理
- ・ePPN属性のscope (@nii.ac.jp) を組み合わせて機関ごとのアクセス制御



マイクロコンテンツ教材作成機能

テスト運用中

①再活用可能なコンテンツ（トピック）を検索



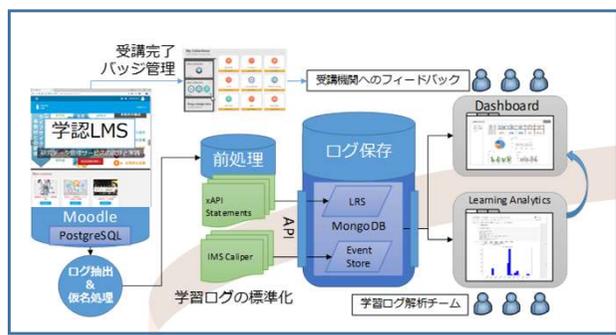
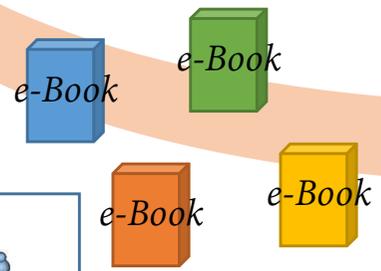
②コンテンツを組み合わせる

研究データ管理人材育成のための教育基盤



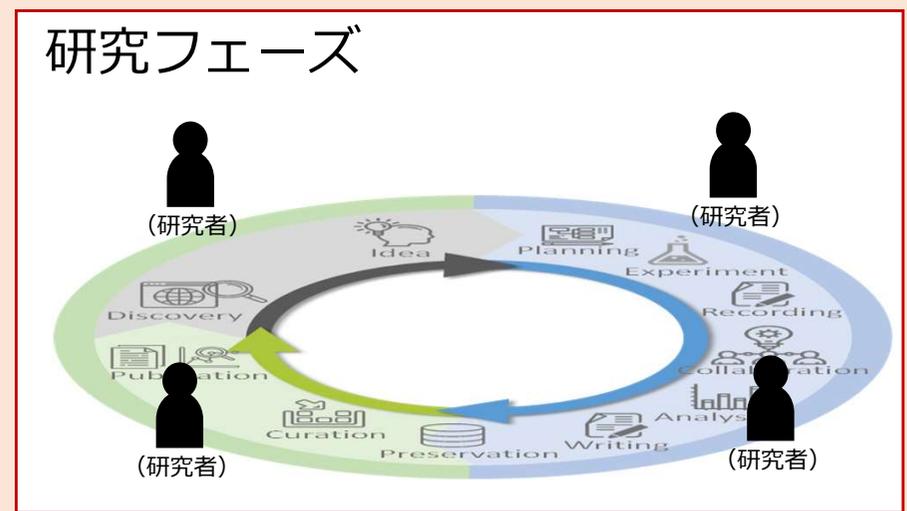
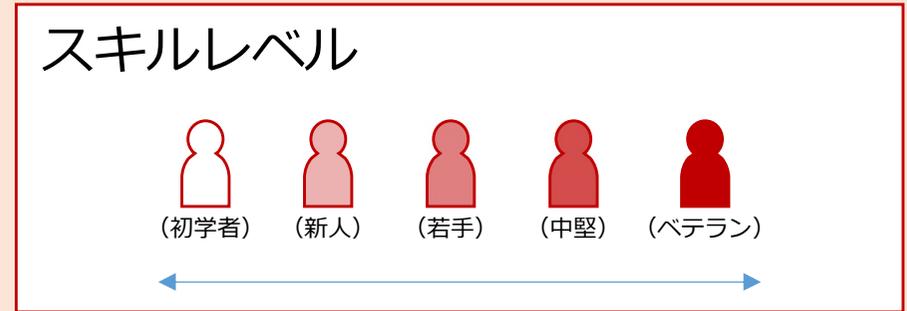
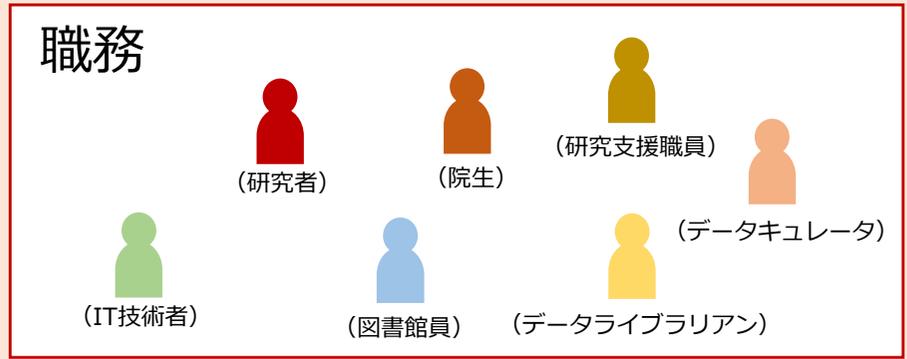
学習者に最適化した
マイクロコンテンツ教材
カスタマイズ機能

学習者の属性・状況に応じた
教材リコメンド機能



ラーニングアナリティクス機能も配備

- ・ 学習状況の解析に基づく教材改善、学習支援
- ・ 学習修了認定バッジ発行



RCOS

<https://rcos.nii.ac.jp/>
furukawa@nii.ac.jp